



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年10月30日

上場会社名 株式会社 エクスネット  
 コード番号 4762 URL <http://www.xnet.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部チーフマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

上場取引所 東

(氏名) 茂谷 武彦  
 (氏名) 坪田 浩司  
 配当支払開始予定日 平成30年12月3日  
 TEL 03-5367-2201

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	2,098	0.2	308	14.4	318	13.5	214	13.1
30年3月期第2四半期	2,102	8.0	360	5.9	368	4.1	247	0.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	25.99	
30年3月期第2四半期	29.92	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	7,300	6,297	86.3
30年3月期	7,196	6,198	86.1

(参考)自己資本 31年3月期第2四半期 6,297百万円 30年3月期 6,198百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		14.00		14.00	28.00
31年3月期		14.00			
31年3月期(予想)				14.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	2.3	650	4.2	670	3.2	450	3.4	54.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	8,261,600 株	30年3月期	8,261,600 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	0 株	30年3月期	0 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	8,261,600 株	30年3月期2Q	8,261,600 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 売上高

平成31年3月期第2四半期(平成30年4月1日から平成30年9月30日まで)は、中核商品である「XNETサービス」の売上高が2,095百万円(前年同期比0.7%増)となり、機器販売等を含めた売上高は2,098百万円(前年同期比0.2%減)となりました。

「XNETサービス」は、大別してアプリケーションサービス、AMOサービス、SOサービスに区分されます。このうち、有価証券管理システムの提供を主力としたアプリケーションサービスは、安定的な利用料収入を得られる収益獲得の柱となるものでありますが、地域金融機関への個人向け信託管理システムの導入等により、アプリケーション利用契約額は増加基調を継続しております。また、システム導入や移行、開発案件等を手掛ける受注型のAMOサービスおよび、業務アウトソースサービスであるSOサービスについても堅調に推移しており、今後も拡大が見込まれます。

結果として、当期第1四半期においては前期比減収であった「XNETサービス」売上高は、わずかではあります当四半期より増収に転じております。

機器販売等の売上高は3百万円(前年同期比83.9%減)となりました。

売上高の内訳は以下のとおりです。

品目	平成30年3月期第2四半期		平成31年3月期第2四半期		
	金額	構成比	金額	構成比	前年同期比
	百万円	%	百万円	%	%
XNETサービス	2,079	98.9	2,095	99.8	0.7
機器販売等	22	1.1	3	0.2	△83.9
合計	2,102	100.0	2,098	100.0	△0.2

#### ② 営業利益、経常利益、四半期純利益

当第2四半期の利益は、営業利益308百万円(前年同期比14.4%減)、経常利益318百万円(前年同期比13.5%減)となりました。

減益となった要因は、アプリケーションへの開発投資による償却負担が増加していることに加え、平成30年7月31日発表の第1四半期決算短信における記載のとおり、前期第1四半期において複数の高利益率案件が売上計上されたAMOサービスについて、当期においては平均的な利益率水準となった反動が出たことによるものです。しかしながら、売上原価が想定を下回ったことにより、平成30年4月26日発表の業績予想数値をやや上回る利益水準を達成しております。

また、売上高営業利益率は14.7%となり、目標である15%をわずかに下回りましたが、第3四半期以降においては「XNETサービス」の増収幅の拡大により、15%の利益率を達成できるものと見込んでおります。

四半期純利益については214百万円(前年同期比13.1%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、主に投資有価証券の増加により前期末比104百万円増の7,300百万円となりました。負債につきましては、主に退職給付引当金の増加により前期末比5百万円増の1,002百万円となりました。純資産につきましては、繰越利益剰余金の増加により前期末比99百万円増の6,297百万円となり、自己資本比率は86.3%(前期末86.1%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期の経営成績は、概ね予想通りの水準となり、今後も予想通りの水準を達成すると見ております。

この結果、平成31年3月期の業績予想は、平成30年4月26日発表の決算短信記載の業績予想数値から変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,058,115	941,900
売掛金	278,067	259,969
有価証券	200,000	101,555
商品	240	-
仕掛品	15,361	34,043
前払費用	14,561	15,983
関係会社預け金	1,569,458	1,578,472
その他	8,382	7,055
貸倒引当金	△4,365	-
流動資産合計	3,139,821	2,938,980
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	44,600	46,652
減価償却累計額	△23,320	△24,529
建物(純額)	21,280	22,123
工具、器具及び備品	128,598	147,792
減価償却累計額	△101,160	△104,357
工具、器具及び備品(純額)	27,437	43,435
有形固定資産合計	48,717	65,558
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	1,410,442	1,434,809
ソフトウェア仮勘定	344,729	406,483
電話加入権	993	993
無形固定資産合計	1,756,165	1,842,286
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,915,248	2,113,399
敷金及び保証金	159,966	159,966
繰延税金資産	176,370	180,480
投資その他の資産合計	2,251,585	2,453,845
固定資産合計	4,056,468	4,361,690
資産合計	7,196,290	7,300,671

(単位:千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	593	-
未払金	228,226	217,626
未払費用	19,745	22,533
未払法人税等	145,684	124,706
未払消費税等	36,975	31,195
前受金	2,314	1,422
預り金	27,443	29,326
賞与引当金	103,572	94,088
役員賞与引当金	-	12,497
その他	-	853
流動負債合計	564,554	534,250
固定負債		
退職給付引当金	426,320	461,116
資産除去債務	6,661	7,455
固定負債合計	432,982	468,572
負債合計	997,537	1,002,822
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	783,200	783,200
資本剰余金		
資本準備金	1,461,260	1,461,260
資本剰余金合計	1,461,260	1,461,260
利益剰余金		
利益準備金	17,397	17,397
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,936,895	4,035,991
利益剰余金合計	3,954,292	4,053,388
株主資本合計	6,198,752	6,297,848
純資産合計	6,198,752	6,297,848
負債純資産合計	7,196,290	7,300,671

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高		
役務収益	2,079,870	2,095,018
商品売上高	22,825	3,680
売上高合計	2,102,696	2,098,699
売上原価		
役務原価	1,506,109	1,570,382
商品売上原価		
商品期首たな卸高	-	240
当期商品仕入高	20,586	1,966
合計	20,586	2,207
商品期末たな卸高	-	-
商品売上原価	20,586	2,207
売上原価合計	1,526,696	1,572,589
売上総利益	575,999	526,109
販売費及び一般管理費		
業務委託費	20,095	20,269
給料及び手当	99,020	98,880
賞与引当金繰入額	3,484	3,395
役員賞与引当金繰入額	12,249	11,620
退職給付費用	1,296	2,062
法定福利費	9,322	9,447
賃借料	6,164	6,164
支払手数料	30,876	36,819
貸倒引当金繰入額	1,013	△4,365
その他	31,770	32,919
販売費及び一般管理費合計	215,294	217,213
営業利益	360,704	308,896
営業外収益		
受取利息	1,042	1,133
有価証券利息	6,234	8,124
雑収入	82	204
営業外収益合計	7,359	9,462
経常利益	368,064	318,358
税引前四半期純利益	368,064	318,358
法人税、住民税及び事業税	127,950	107,710
法人税等調整額	△7,050	△4,110
法人税等合計	120,900	103,600
四半期純利益	247,164	214,758

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
営業収入	2,038,379	2,115,905
原材料又は商品の仕入れによる支出	△1,226	△2,559
未払消費税等の増減額(△は減少)	7,606	△5,780
人件費の支出	△792,518	△830,687
外注費の支出	△446,911	△459,559
その他の営業支出	△232,122	△244,925
小計	573,206	572,392
利息及び配当金の受取額	15,482	13,330
法人税等の支払額	△93,345	△128,309
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>495,342</b>	<b>457,413</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の償還による収入	300,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△7,815	△18,605
無形固定資産の取得による支出	△434,810	△328,275
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△402,330
投資有価証券の償還による収入	-	100,000
敷金及び保証金の差入による支出	△9,434	-
定期預金の預入による支出	△20,008	△20,011
定期預金の払戻による収入	20,006	20,010
関係会社預け金の預入による支出	△12,771	△9,013
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△364,833</b>	<b>△458,225</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△115,485	△115,403
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△115,485</b>	<b>△115,403</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	15,023	△116,215
現金及び現金同等物の期首残高	1,019,206	938,075
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,034,230	821,859

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期会計期間から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。